



研修センター通信

Vol. 24

平成27年9月15日
発行・教育研修センター

研修医からひびくまで

研修医一年次 中村 仁美

はじめまして、初期研修医1年目の中村仁美と申します。4月から約半年経過し、既に見知った方もいらっしやると思えますが、この場をお借りして今更ながら挨拶などさせていただきます。



筆者手前

4月の初め、6年間山梨大学に通い、東京出身のくせにすっかり都会では生活出来なくなってしまう私を藤枝は優しく迎え入れてくれました(けっして藤枝が田舎と言っているわけではありませぬ)。知り合いの一人もない土地で新しい生活に期待と不安で震えておりましたが、今は個性溢れる同期や優しい病院職員の皆様に囲まれ毎日がとても楽しいです。この場をお借りして皆様に礼を申し上げます。

今は研修生活1年目も半分に差し掛かり、時間の経過の早さに驚くとともに焦りを感じております。私はたすき掛けプログラムで、藤枝で研修させていたいただくのが今年度の1年間のみです。日々学ぶことが多く、未熟さを痛感する毎日ですが、半年後には4月に想像していた「1年後の自分」になれるよう精進していきたいと思っております。これからもご迷惑をおかけする事があると思いますが、精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。

研修医一年次 立田 協太

初めまして、初期研修医1年として、当院に勤めさせていただくことになりました立田協太です。



筆者手前

4月から外科・救急・消化器内科と回らせていただきました。指導医の先生にも恵まれて非常に楽しく、ためになる研修生活となっております。大学ではハンドボールをやっています。部活が終了してからは、ますますの成長期に入ってしまったこと。研修医になり、懐が温かくなったことをいいことにますますの拍車をかけていきます。9月から病棟に戻り、階段をよく利用するようにしました。よく働くことで身も心も健康体になれるよう頑張っていきたいです。

今まで25年間浜松市ですと過ごしていたので、初めての大きな環境の変化となりました。藤枝市は、自分が想像している以上におしゃれな街でも満足しています。浜松医科大学とのたすき掛けプログラムのため、1年しかいませんが、今後能力をあげて藤枝市立総合病院に貢献できる医師として戻ってこられるよう研修医の間から一生懸命頑張っていきたいと思えます。

<今後の予定>

17日(全員)
研修医症例発表会
(講演:浜松医大放射線部
病院教授 竹原Dr.)

18日(全員)
キャンサーホート

24日(杉山、山森)
感染・医安対策委員会

25日(山森)
診療部会議

26日(希望者)
外科縫合セミナー

10月1日(全員)
ミニレクチャー(消化器内科)

2日(全員)
Webセミナー(福井大 林Dr.)

3日(対象者)
病院ふれあいフェスタ

6日(全員)
医局会

7日(全員)
研修医ミーティング

※ポスター等で日時を確認してください

※研修医の代表が出席するものは、出席後、全研修医に伝達すること

藤枝市立総合病院

検索

研修医参加必須!!

月1回(第1木曜日)

救急対応ミニレクチャー

月1回各科より救急対応ミニレクチャーを開催し、研修医の先生方からも好評です。

各科の上級医等から日頃救急当直でよく診る症例呈示など、実戦に即した話題も多く、内容の濃いレクチャー会となっております。レクチャー(40分ほど)後の研修医からの質問も多く、1時間を越えることもあります。

各科の先生方には、お忙しい中お手数をお掛けいたしますが、当番月には研修医へのレクチャーをよろしく願います。



H27.9.3 脳外科ミニレクチャー

「卒後臨床研修認定病院」認定更新

4年間の高評価!!

9月1日付けで、第三者機関であるNPO法人卒後臨床研修評価機構の定める認定基準を達成し、4年間の認定を受けました。

初回(平成25年9月認定)は2年間の認定であり、今回は4年間という高評価を受けました。指導医をはじめ指導者(看護師長など)の日頃からの研修医への指導、育成、評価に対して改めて感謝いたします。

今後引き続き、より良い臨床研修病院を目指し、病院全体で研修医を指導していくようよろしくお願いたします。

<認定期間>

2015年 9月 1日から
2019年 8月31日まで

